

令和7年度 第1回 大阪市社会福祉審議会  
高齢者福祉専門分科会  
会議要旨

開催日時 令和8年3月4日（水）午後2時00分～午後4時00分

開催場所 大阪市役所屋上階 P1 共通会議室

議 題

- 1 大阪市高齢者実態調査等の結果について . . . . .資料1～資料6
- 2 次期「大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画」の策定について . . . . .資料7
- 3 令和6年度地域ケア会議から見てきた市域の課題に対する市の施策について . . . . .資料8

報告事項

- 1 大阪市介護保険事業の現状について . . . . .資料9-1～資料9-3
- 2 介護予防推進の取組みについて . . . . .資料10
- 3 第9期大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況について . . . . .資料11-1・資料11-2

# 配布資料

## 【資料】

- 資料 1 調査一覧
- 資料 2 【本人調査】 調査結果による傾向と課題
- 資料 3 【介護保険サービス利用者・未利用者調査・介護者調査】 調査結果による傾向と課題
- 資料 4 【介護支援専門員調査】 調査結果による傾向と課題
- 資料 5 【介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】 調査結果による傾向と課題
- 資料 6 【施設調査】 調査結果による傾向と課題
- 資料 7 次期「大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画」の策定について
- 資料 8 地域ケア会議から見えてきた主な市域の課題に対する市の施策について
- 資料 9－1 大阪市介護保険事業の現状
- 資料 9－2 大阪市介護保険事業の現状（概要版）
- 資料 9－3 大阪市介護保険事業の現状（区別版）
- 資料 10 介護予防推進の取組みについて
- 資料 11－1 第9期大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況について
- 資料 11－2 第9期大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（自立支援・重度化防止等に係る取組と目標）の進捗状況について

## 【参考資料】

- 参考資料 1－1 社会福祉法（抄）
- 参考資料 1－2 大阪市社会福祉審議会条例
- 参考資料 1－3 大阪市社会福祉審議会条例施行規則
- 参考資料 1－4 大阪市社会福祉審議会運営要綱

## 委員意見等

### 【議案1】

○議題1「大阪市高齢者実態調査等の結果について」事務局から資料1～資料6に基づき説明。

#### (主な意見等)

- ・調査結果で訪問介護が不足しているとの回答が増加している点を踏まえ、都市部で「どこが不足しているか」を把握する必要性を指摘。  
⇒(事務局より)大阪市の訪問介護事業所数は微増だが、実態として人材不足等の課題があるとの認識を示し、状況確認と対応を検討する旨を回答。
  
- ・特養・老健等で築30年以上の施設が多い一方で、新設が難しい環境であり、老朽化に伴い事業継続の意欲の低下が懸念されるため、老朽化への対応検討を要望。  
⇒(事務局より)サービスを維持していくためには、既存施設の長寿命化が重要であるという考えから、令和6年度より長寿命化を目的とした大規模修繕制度を開始していること、今後、制度の利用促進・周知に努め、次期計画に向けて支援策を検討する旨を回答。
  
- ・資料の報酬が外国人も含めた水準か確認。  
⇒(事務局より)調査で国籍を確認する設問がないため、外国人も含まれていると考えられる旨を回答。
  
- ・日本語能力不足の課題が示されているが、外国人材の受入れを進めて介護人材を確保していく必要があることを踏まえ、行政として日本語教育に向けた糸口となるような働きかけ等を検討してはどうかと提案。  
⇒(事務局より)課題認識を示したうえで、国・市の役割分担も踏まえつつ、人材研修等を含め取り組むべき部分をしっかりと進めるべく検討していく旨を回答。
  
- ・国・制度により入国時の日本語能力が異なる実態、技能実習等の在留資格の違いによる報酬の考え方等を説明し、日本語学校等との連携も含めた対応を提案。
  
- ・回答率が高い点を評価しつつ、独居世帯(特に単身高齢者)の実態が調査結果に十分反映されていない可能性を指摘。
- ・孤立・認知症・災害時対応等の課題を踏まえ、より詳細な把握を要望。  
⇒(事務局より)独居世帯増加の傾向認識を示し、独居世帯では回答に至りにくい場合もあるが一定数の回答は得ており、意見・傾向を分析していく旨を回答。独居が

多い要因については、大阪市が単身者にとって生活しやすい環境が整っており、若年期から単身世帯が多いこと、死別等の要因も考えられる旨を説明。

・現状把握に加え、近未来の大阪市を見据えた、今後、介護保険の対象となる世代への意識調査等の検討状況を質問。

⇒（事務局より）本調査は計画策定のために実施したものであり、別途実施している若年層への調査等において、計画へ反映できるものは参考にする旨を回答。

・浪速区・大正区等で男性独居世帯が多い実態を踏まえ、孤立化が進まないような対応の必要性を意見として表明。

#### 【議案2】

○議題2「次期「大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画」の策定について」事務局から資料7に基づき説明。

(主な意見等)

・特になし。

#### 【議案3】

○議題3「令和6年度地域ケア会議から見えてきた市域の課題に対する市の施策について」事務局から資料8に基づき説明。

(主な意見等)

・特になし。

#### 【報告事項1】

○報告事項1「大阪市介護保険事業の現状について」について事務局から資料9-1～9-3に基づき説明。

(主な意見等)

・特になし

#### 【報告事項2】

○報告事項2「介護予防推進の取組みについて」について、事務局から資料10に基づき説明。

(主な意見等)

- ・大阪介護老人保健施設協会として、大阪介護支援専門員協会と連携し、同協会の研修で老人保健施設の取組をご紹介するほか、当協会の総会・例会へ講師としてお招きするなど、情報共有を進めているが、今後は、大阪市、大阪介護支援専門員協会、大阪介護老人保健施設協会が連携し、介護予防の取組を一層推進していくという意向を共有。
- ・市独自ポイントの利用先について質問。
- ・各取組（参加・外出等）とポイント付与を連携できれば、独居や外出機会の少ない高齢者が外に出るきっかけになるのではないかと提案。  
⇒（事務局より）大阪府の健活アプリ「アスマイル」を活用し、独自ポイントは電子マネー等に交換できる旨を説明（例：WAON、dポイント等）。
- ・在宅医療介護連携推進コーディネーター会議等での周知・PRを提案。  
⇒（事務局より）関係者と調整する旨を回答。

【報告事項3】

- 報告事項3「第9期大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況について」について、事務局から資料11に基づき説明。

(主な意見等)

- ・特になし

【その他意見等】

- ・緊急搬送等が発生した独居高齢者について、地域の見守り関係者に状況が共有されず、継続的な見守りが困難となる事例があると指摘。
- ・個人情報保護等に配慮しつつ、地域の適切な立場の者（例：連合町会長等）と一定の情報共有を行う工夫を検討してはどうかと提案。
- ・分科会長より、フォローアップに関する情報提供の重要性に言及し、事務局で検討を依頼。